

1月7日

あなたの思いがわたしに向かう回数が多ければ多いほど、わたしの**全き平安**を楽しむようになるだろう。これは、挑戦しがいのある目標とあると同時に、また素晴らしい賜物でもある。わたしは**あなたのたましいの牧者**で、あなたがいつでもつながれる話し相手なのだから。

あなたは、思いを他のことからそらし、わたしに焦点を向けるよう、自らを訓練することができる。何か麗しい体験をするとき、そのことをわたしに感謝するのだ。愛する者から喜びがもたらされるときも、その喜びの源がわたしであることを思い出しなさい。わたしの臨在があることを思い起こさせるメモを、家の中や車の中、仕事場に貼っておこう。また聖句を暗記することも賢い習慣だ。究極的に聖書は、わたしについての書であるのだから。

思いをわたしに向けることは、わたしに対するあなたの信頼を現す。痛みや問題のような望ましくない事柄ですら、わたしとの交わりの必要性を思い起こさせるものとなりうる。わたしの臨在に焦点を向けることで、問題にとらわれて、少

しも前進できないまま同じことをぐるぐる考え続けることから守られる。

あなたの思いをわたしに向ける新しい方法を見つけるために、想像力を働かせなさい。そうすればあなたは、わたしの平安という、人知を超えた素晴らしい賜物を楽しめるだろう。

+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-:+:-+

【新改訳 2017】

イザヤ 26:3

志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。

I ペテロ 2:25

あなたがたは羊のようにさまよっていた。しかし今や、自分のたましいの牧者であり監督者である方のもとに帰った。

ピリピ 4:6

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。

ピリピ 4:7

そうすれば、すべての理解を超えた神の平安が、あなたが
たの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。